

種子島の歴史・文化・自然について。

テーマ:(種子島について知ろう!)

写真やイラスト及びその説明 / 場所(地図上に書き込み, 説明を書く)

※ 注意…単なる引き写しではなく、オリジナリティーを追究し、面白い内容を目指すこと。

種子島について!

種子島は、九州、鹿児島県に属し、大隅諸島を構成する島の一つ。東側に海以外が無いという特徴から、東向きに打ち上げの人工衛星に有利のため、**種子島宇宙センター**を中心とする宇宙開発、関連の施設が数々建ち、日本に於ける宇宙開発の一翼を担っている。

種子島
宇宙センター



5 種子島宇宙センター

ヘゴ
自生群落



3 ヘゴ自生群落

喜志鹿崎灯台



1 喜志鹿崎灯台

昭和54年8月、JAXA種子島宇宙センター内にわが国初めての本格的な宇宙開発の展示館としてオープン。シアターでは、H-IIAロケットの打ち上げの大幅面と大音響を体験できる。事前予約するとセンター内の打ち上げ関連施設をガイド付きで見学できる。

熱帯、亜熱帯に分布しており、低温で湿度の高い場所がヘゴに適した生息地。西表県にあるヘゴは、杉や竹の林が覆われた、小川が流れるところにある。

北端に、海、安全を見守る灯台がある。また、空気がきれいで澄んだ日は大隅半島、遠くには内丸浦宇宙観測所も見え、ロケット打ち上げを確認することもできる。



1 千屋の岩屋



5 種子島開発総合センター(鉄砲館)



©JAXA

洞窟に入れるのは干潮時のみで、自然が作り上げた岩のオーガニックの美しさは、幻想的な雰囲気も漂っている。近くには、浜田海水浴場がある。



2 浦田海水浴場



10 門倉岬(鉄砲伝来の地)

異国の南蛮船をイメージした外観が目を引く。1543年に種子島に伝わったポルトガル銃や国産船1号銃などが展示されている。



入り江の奥にできた砂丘の白い砂浜が美しい。この海水浴場は海水の透明度と抜群。フィッシングやスノーボードが盛んなところ。

天文12年(1543)、鉄砲を伝えたポルトガル人乗った異国船が漂着したことを伝える鉄砲伝来記念碑や展望台、神社などが、種子島の最南端にあり、美しい海岸線が望める。

※ 参考文献/出典(著者名, 書名, 出版社名, 出版年), HP(サイト名, URL)

- (例)・井元正流『種子島』(春苑堂出版, 平成11(1999)年)
- ・西之表市役所HP (<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/index.html>)

- ・鹿児島観光サイト
- ・種子島マップ

評価

A: オリジナルな見解が盛り込まれている。 B: 一通り書けている。 C: 不十分な分量・内容。